

『平成30年度山梨県森林のフェスティバル』に参加しました

平成30年10月20日（土）～21日（日）の2日間、山梨県甲府市小瀬町「小瀬スポーツ公園」において開催された『平成30年度山梨県森林のフェスティバル』に参加しました。

この催しは「ふるさと特産品フェア」の一環として、県内で生産される農畜水産物・林産物・地場産業製品等を一堂に集めて紹介し、ふるさとの特産品について広く一般に理解を深めてもらうとともに利用促進を図ることを目的に、「農業まつり」および「やまなしの県産品フェア」と共同で「森林のフェスティバル」として毎年開催されているものです。



今年は天候に恵まれ、秋の澄んだ空のもと、2日間で約4万5千人（主催者発表速報値）の方々に来場していただきました。

当事務所は、水源林造成事業等のパネル展示・パンフレット配付・事業紹介動画上映のほか、「間伐材コースターの色塗り」「木偏の漢字あてクイズ」を実施しました。

特に、甲府市の水道水を供給している「平瀬浄水場」の上流部において当森林整備センターが約450^{ヘクタール}haの水源林を整備していることから、その整備状況をわかりやすくパネル展示するとともに、“2018 モンドセレクション金賞”を受賞した、甲府市上下水道局製造の「甲府の水」を、事業の説明を聞いていただいた方へ配付しました。

今後もこのような地域の交流活動に参加し、当法人の諸事業の広報を通して、森林や木材への理解を深めていただけるよう取り組んで参ります。

